長野地区会ニュース
～臨時号～

令和　3年　　4月30日
発行　国臨協長野地区会
発行責任者　沼田ますみ
編集責任者　中根丈裕

contents

●長野地区会ニュース臨時号発刊に向けて
（長野地区会会長　沼田ますみ）
●小諸桜まつり情緒（小諸高原病院　沼田ますみ）
●『胎児超音波スクリーニング検査始めました』
（信州上田医療センター　　芦川　晋）
●私の趣味（東長野病院　　内藤　真由美）
●自主研修会のお知らせ
●編集後記

長野地区会ニュース
臨時号発刊に向けて

時下、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より当会へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、昨年は新型コロナウイルス感染における第３波への懸念もあり、また感染防止に努める意味でも交流会は行わないことに決定いたしました。今回の地区会ニュース臨時号は交流会の隙間を埋めるべく和やかな情報を発信してまいりたいと考えております。会員の皆様におかれましては、新年度に入り心機一転また新たなスタートをと一念発起された方も多いことと存じます。桜も満開になり暖かな陽気も漂いウキウキと心躍りだすこの時期ではありますが、新型コロナウイルスにおいては4月16日時点でも長野県の感染警戒レベルは３ないし４となっており、日々感染者数も増え変異株も報告され緊迫した状況が続いております。長野県におけるワクチン接種もやや遅れている傾向があり、会員の皆様におかれましては 体調をしっかりと管理し、新型コロナウイルス対策に備えていただけたらと思います。 役員一同、皆様からのご支援を賜りながらより一層地区会を盛り上げていきたいと思っております。今後ともご理解とご協力の程よろしくお願い願い申し上げます。

長野地区会長 沼田　ますみ

小諸桜まつり情緒

小諸高原病院　　沼田ますみ

寒さの厳しき季節は移り変わり、春のほんのりした暖かさを感じたのはつかの間、冬装では若干汗ばむような日差しの強さを感じるような季節になりました。小諸駅近くの懐古園では昨年は新型コロナウイルス感染による緊急事態宣言のために「桜まつり」が中止となりましたが今年は開催の運びとなりました。あえて人混みを避けるために満開であろう時期を一週間遅らせ、4月18日に訪れた時には日本さくら名所100選の小諸城址懐古園の桜も満開期は過ぎ、前日の雨も重なって葉桜に向かう寂しいソメイヨシノが目前に広がっていました。散り始めを予想していたとはいえ、満開を見逃した残念さはありました。それでもまだ小諸特有の桜「小諸八重紅枝垂」は満開で、濃紅色の花弁が艶やかで葉桜と相まってより一層気丈な感じを受けました。

新型コロナウイルス感染症が2019年12月31日に中国湖北省武漢市から原因不明の肺炎集団感染症事例として発生してから約1年4ヶ月余り、こんなに経過しても未だ終息が見えず、これからもしばらくは人類とウイルスの戦いが続くのでしょう・・・。そのような中でも草花は芽吹き、新緑、紅葉、落葉と季節は移り巡る。こういった自然の摂理は変わらない。新型コロナウイルス渦中だからこそ、雨風にも負けず艶やかな濃紅色の花をまとう小諸八重紅枝垂のように気丈に生きていきたいものと思います。

胎児超音波スクリーニング始めました

信州上田医療センター　芦川　晋

当院では2020年11月より胎児超音波スクリーニング検査を開始しました。

胎児超音波スクリーニング検査とは重症心奇形を含む大奇形を早い段階で発見し、産後の新生児への迅速な救命処置ならびに高度専門医療機関への紹介を行うことを目的としています。

少子化により出生数が減少しているなか、当院では右肩上がりに増加しており、嬉しい限りではございますが、産婦人科医の負担は増大しておりました。そこで胎児超音波スクリーニング検査を技師が行うことで少しでも医師の業務負担の軽減に繋がればということで始めました。

現在、当院では日本超音波医学会専門医指導のもと、妊娠20週前後の高齢出産（35歳以上）を対象に行っています。産婦人科領域の超音波経験者がいなかったため他施設で研修し、2名の技師で対応しております。

医療体制の整った大都市では当たり前のように行っているスクリーニング検査ですが、上小地域では実施している施設がなく、まだまだ地方都市では普及していないのが現状です。

日本産婦人科学会におけるガイドラインでは、妊娠20週および30週前後の2回行うことを推奨しております。現状では難しいですが、装置や検査者の増加など環境を整え、すべての妊婦を対象に行えるように努めていきたいと考えております。

私の趣味

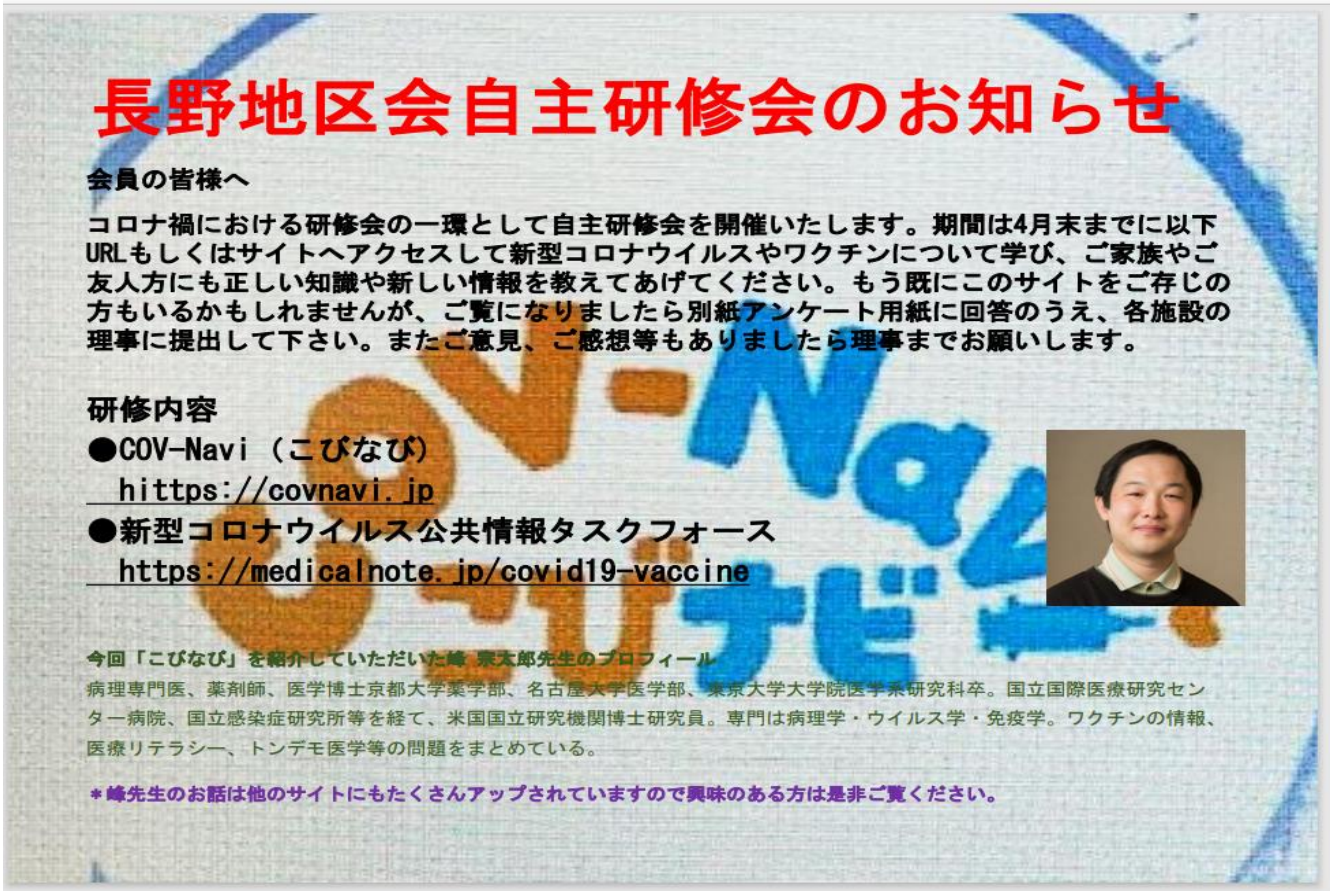
東長野病院　　内藤　真由美

今回は私の趣味を紹介したいと思います。社会人になってからバトミントン、ゴルフ、スキューバと色々なスポーツに手を出してきましたがなかなか続かず。。。
やっと見つけたのが現在の趣味のスポーツ自転車・ロードバイクです。
年に一度は自分の限界に挑戦しようと目標を立て、ロードバイクに乗り山や峠に挑んでいます。そんな私が2年前に長野に転勤！とてもうれしい場所でした。
なんと長野はヒルクライムの聖地と呼ばれるほどヒルクライムをやるロードバイク乗りには憧れの地です。
転勤1年目は渋峠。国道最高地点を目指し
2年目は乗鞍エコーライン。自転車で走れる日本一高い場所を目指しロードバイクで走りました。車やバイクと違い自転車はちょっと止まって好きな写真が撮れたり、ゆっくりと景色を堪能することができます。
私の今年は長野市から日本海を見に行く事が目標です。
コロナのため全世界的に自転車人口が増加しています。皆さんもスポーツ自転車、是非挑戦してみてください。

写真だとなかなか伝わらない景色。

○自主研修会のお知らせ

現在長野地区会では新型コロナウイルスに関する自主研修会をおこなっております。皆様ふるってご参加ください。



編集後記

新年度を迎え、皆様どのように過ごされていますでしょうか。暖かい季節になりましたが、新型コロナウイルスがまだまだ収まらず各病院で対応に追われていることと思います。例年の関信支部定期総会および合同交流会は中止となり、今回の地区会ニュース臨時号は内容を変更して発行いたしました。お忙し中ご協力いただきありがとうございました。ワクチンもなかなか流通せず長期戦になると思いますが、体調に気を付けてこの難局を乗り切りましょう。

T.N